

平成29年5月12日



各 位

会 社 名 スズキ株式会社
代表者名 代表取締役社長 鈴木 俊宏
(コード番号7269 東証第1部)
問合せ先 経営企画室 経営管理・IR部長
小林 聖慈
電話番号 (053) 440-2030

剰余金の配当に関するお知らせ

平成29年5月12日開催の取締役会において、平成29年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて、平成29年6月29日開催予定の当社第151回定時株主総会に付議することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 内容

	決定額	直近の配当予想 (平成28年11月4日公表)	前期実績 (平成28年3月期)
基 準 日	平成29年3月31日	平成29年3月31日	平成28年3月31日
1株当たり配当金	27円	17円	17円
配当金総額	11,914百万円	—	7,501百万円
効力発生日	平成29年6月30日	—	平成28年6月30日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社グループは「新中期経営計画 SUZUKI NEXT 100 (2015~2019年度)」において、5年間累計設備投資1兆円、2019年度研究開発費2千億円など成長のための積極的な投資を計画しています。当面はインドを中心に成長投資を優先し、配当性向目標値につきましては15%以上としました。

また、前期に実施した大量の自己株式取得もあり、自己資本比率は前期末には35.4%にまで低下し、自己資本比率の改善が喫緊の課題となっています。一方で、資本効率と株主還元も経営の重要課題と認識しております。

以上を勘案しました結果、当期の配当につきましては、前期と同様に投資有価証券売却益は成長投資と自己資本比率改善に活用させて頂き、投資有価証券売却益を除く親会社株主に帰属する当期純利益を基礎として、期末配当金は1株につき前期末より10円増配となる27円とさせていただきますと存じます。

中間配当金を含めました年間配当金は44円となり、前期より1株につき12円増配、投資有価証券売却益を除く親会社株主に帰属する当期純利益を基礎とした配当性向は15.2%となります。

(参考) 年間配当の内訳

基 準 日	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
当期実績及び予定	17円 (実績)	27円 (予定)	44円 (予定)
前期実績 (平成28年3月期)	15円	17円	32円

以 上